

令和 8 年度
合否判定の方法及び基準
【経営学部】

対象入試制度

令和 8 年度 外国人留学生入学試験

1. 試験内容

「書類審査」「口頭試問」

書類審査では、入学願書、日本留学試験（EJU）成績確認書などの出願書類で出願資格を充足するかを確認した。本学部では、日本留学試験（EJU）の日本語（記述を含む）、総合科目を必須とし、合計650点満点中420点以上を必要としている。

約10分間の口頭試問では、2名の面接担当教員が1名の受験生に対して、日本語でのコミュニケーション、学業に対する適性などを確認した。

2. 合否判定の方法と基準

入学願書、日本留学試験（EJU）成績確認書、口頭試問の内容から、総合的に判断した。

日本語の理解力や表現力だけでなく、本学部のアドミッションポリシーに沿って、次のような人物像に合致しているかどうかという点を中心に評価した。

- ・ 未知の領域に挑戦し、知識や技能をビジネスに活かす高い意欲を持つ人物か
- ・ 学びへの努力を惜しまず、社会へ貢献することを自分の喜びとして行動できる人物か
- ・ 活躍の場を広く求め、コミュニケーション能力の向上に積極的に取り組むことができる人物か